

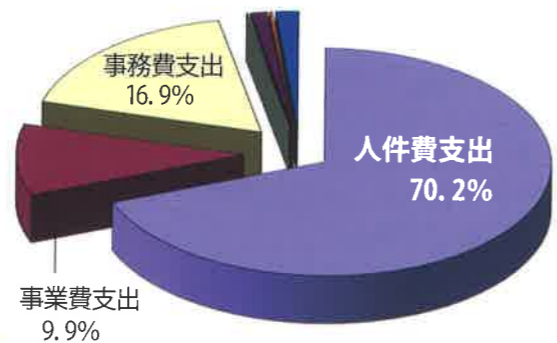
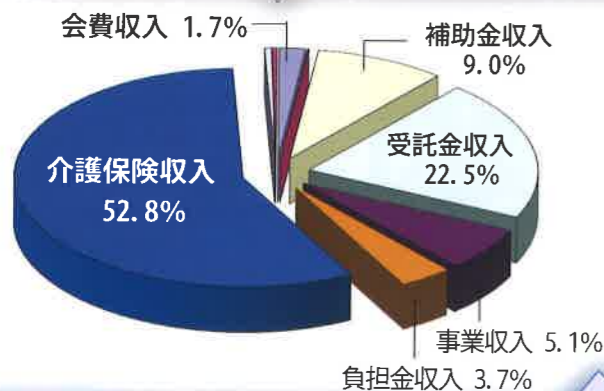
〈収入の部〉

・会費収入	3,878,000円
・寄付金収入	50,000円
・補助金収入	21,109,000円
・受託金収入	52,479,000円
・事業収入	11,960,000円
・負担金収入	8,676,000円
・介護保険収入	123,349,000円
・障害福祉サービス収入	642,000円
・その他の収入	11,251,000円
・その他の活動収入	34,543,000円

収支予算総額  
2億6600万円

〈支出の部〉

・人件費支出	172,725,000円
・事業費支出	24,206,000円
・事務費支出	41,551,000円
・貸付事業費支出	301,000円
・共同募金配分金事業費	2,682,000円
・助成金支出	505,000円
・負担金支出ほか	3,772,000円
・その他の支出	284,000円
・その他の活動支出	20,078,000円



主な事業内容

【法人運営事業】

- 役員会等運営事業
  - ・三役会・理事会・評議員会の開催
  - ・監事会の開催
  - ・社会福祉協議会長表彰事業
  - ・他市町村社会福祉協議会連携事業
  - ・最上地域社会福祉連絡協議会事業
  - ・最北地区ボランティアの輪連絡会事業
  - ・各種委員会活動の充実
  - ・事務事業評価による事業運営適正化と組織の強化
- 遺族会援護事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 福祉サービス利用援助事業
- 総合相談事業
- 日本赤十字社事業

【地域福祉推進事業】

- 地域支え合い活動支援事業 (福祉共有、ボランティア推進活動)

- 地域福祉活動育成事業 (居場所づくりコーディネーター、災害時要配慮者支援)
- 健幸もがみ応援プロジェクト事業
- 生活支援コーディネーター事業

【障害者社会参加促進事業】

- 身体・知的障害者居場所づくり事業

【町受託事業】

- 敬老会事業
- 戦没者追悼事業

【健康クラブ事業】

- 国保健康指導事業
- 国保元気高齢者体力づくり事業
- メタボリック対策事業
- 転倒予防教室事業 (介護予防)
- 元気はつらつクラブ (総合事業)
- 足腰若返りクラブ
- 体力づくりサポート事業
- 体力づくり推進事業
- ウエルネス健康教室事業

【共同募金配分金事業】

- 高齢者福祉活動
- 障がい福祉活動
- 児童・青少年福祉活動

- 地域福祉・福祉育成活動

【ふれあい金庫貸付事業】

- ふれあい金庫貸付事業

【介護サービス事業】

- 居宅介護支援事業
  - ・介護サービス事業
  - ・介護予防サービス事業
  - ・介護認定調査事業
- 訪問介護事業
  - ・介護サービス事業
  - ・介護予防サービス事業
  - ・障がい者総合支援事業
  - ・軽度生活支援事業
- 通所介護事業
  - ・介護サービス事業
  - ・介護予防サービス事業
  - ・いきいきデイサービス事業
- 訪問入浴介護事業
  - ・介護サービス事業

【福祉センター指定管理事業】

- 高齢者総合福祉センター運営事業

【高齢者生活福祉センター事業】

- 陽だまりの家運営事業

富沢地区で わいわいボッチャがスタート

6月6日(月)、旧富沢小学校体育館の活用と健康づくりをテーマに、富沢地区内の老人クラブ会長と健康福祉推進員が合同研修会を行いました。

この研修会をとおして、今後、富沢地区担当の集落支援員(遊佐忠孝さん)と連携し、6月から毎月一回、ボッチャによる仲間づくりの場「わいわいボッチャ」を開催していくことになりました。8月以降の開催日は以下のとおりです。

- ・8月24日(水) 10:00~12:00
  - ・9月28日(水) 10:00~12:00
  - ・10月12日(水) 10:00~12:00
- どなたでも参加できます。  
ぜひ一度、覗いてみてください!



ボッチャは、白い目標球に自分のチームのボールを近づけて得点を競うスポーツ。重度の脳性麻痺者の競技スポーツとして注目されています。

安全・安心な生活支援にむけて3団体が合同研修会

5月11日(水)に行われた区長会・民生児童委員協議会・健康福祉推進員連絡会の合同事務局会議を経て、6月15日(水)に3団体合同役員情報交換会を行いました。

最上町は65歳以上の高齢者がすでに40%を超えていることから、これから町民誰もが安心して暮らしていくために、安全確保と安否確認を関係機関、町民および日ごろから関わっている地域の企業等が連携を図っていけるよう、まずは、この3団体の活動を共有するために行ったものです。

日々の安否を確認し、緊急時には迅速に対応できるよう連絡方法の確立を行ない、見守り体制の構築を図っていきたくと考えております。



令和4年度介護職員 5/24~ 初任者研修課程が開講

5月24日(火)に「介護職員初任者研修課程」開校式が、新庄北高最上校を会場に開催されました。平成11年度より始まったこの研修も今回で24回目になり、あわせて一般受講者の受け入れを行ってから10年になります。

今年度は、高校生3名と一般受講者3名の計6名が130時間(約5か月間)、資格を目指して受講します。最上病院や社会福祉協議会で働く有資格者、町の健康福祉課や地域包括支援センターの職員が講師にあたり、演習については特別養護老人ホーム紅梅荘が全面的な指導を行っていきます。

受講される皆さんは、介護を提供するうえで必要となる基本的な知識・技術を習得し、身体のみならず高齢者の思いに寄り添う「心」を育むことを学び、大きな役割を担っていくものと期待されます。



戦没者追悼式 6/17

戦後77年を迎え、今年も規模を縮小、時間の短縮、感染症予防の徹底を図り「令和4年度最上町戦没者追悼式」を挙行政致しました。遠く故郷を想い尊い命を捧げた420柱の英霊に、遺族の方々と共に平和への願いを込めお祈りを捧げました。